

進化する最新ロボット

茶運び人形が登場してから350年以上が経った2017年、トヨタは遠隔操縦^{えんかく}可能なヒューマノイドロボット“T-HR3”を発表しました。それまでの楽器演奏ロボット(当館にも展示中)では動作の正確さが追求されましたが、“T-HR3”では操縦者にロボットが受けた外力が伝わるため、まるで自分の分身のように操縦することができます。その技術の一部応用し、AIバスケットボールロボット“CUE”(キュー)が開発され、2019年に「ヒューマノイドロボット連続フリースロー最多数2020回」でギネス世界記録を達成。“CUE”はBリーグの選手としても登場しています。

ロボットが人を介護^{かいご}する時代、ヒューマノイドロボットと人がパートナーとして一緒に暮らす^{いっしょ}時代は、それほど遠くないかもしれません。

*CUEの最新モデルはCUE6です(2023年9月時点)

In 2017, Toyota announced the T-HR3, a humanoid robot that remotely moves in the same way as the operator. Additionally, in 2019, the AI basketball robot “CUE” achieved the Guinness World Record for “Most consecutive free throws by a humanoid robot (2020)”.

The era when robots will provide care for people, and the era when humanoid robots and people will live together as partners, may not be that far away.



茶運び人形



楽器演奏ロボット



操縦者

ヒューマノイドロボット“T-HR3”

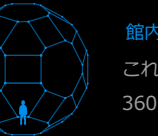


AIバスケットボール
ロボット“CUE”

館内企画展アーカイブ

バーチャル展示室

THE VIRTUAL
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



トヨタ産業技術記念館

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.